

外国語
全科

科目 英語コミュニケーション I (必修)

授業時数 3 単位
履修学年 1 学年

目標

聞くこと、読むこと、話すこと[やりとり・発表]、書くこと各領域における設定目標の実現を目指し、英語を運用するための基礎知識・技能を習得するとともに、英語を使って他者とコミュニケーションを取ろうとする姿勢を涵養する。

●学習内容

1 学期	30 時間	2 学期	42 時間	3 学期	33 時間
Get Ready	4	Lesson 03 Onigiri goes overseas	12	Lesson 05 Morita Yuko	10
中学英語の復習と高校での学習の準備		完了形 助動詞	8	動名詞	6
Classroom English 自己紹介		Lesson 04 Pictograms	12	Reading 01 Riddles	2
Lesson 01 What did you do in Japan?	8	不定詞	6	Reading 02 Bailey	4
文型 現在時制 未来時制	6			分詞	6
Lesson 02 When do you feel happy?	8	まとめ	4	まとめ	5
進行形	4	データベース		データベース	
データベース (範囲は授業内で指示)					

教材

教科書:COMET (数研出版)
COMET ベーシックノート (数研出版)
Zoom English Grammar 23 Lessons (第一学習社)
データベース1700 (桐原書店)
自主作成教材(プリント)

授業の進め方

教科書に沿って、音読・内容理解・文法事項の説明
系統的な文法事項の学習
単語の習得 (小テスト)
パフォーマンステストによる表現・発表活動

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技能 (技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度	
評価規準	活用できる (できる)	比較的短い英文を読み、イラストや写真を参考にして内容を理解する。	自分の伝えたいことを平易な英語で表現する。初見の英語でも内容の概略を理解できる。	英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢。自分のことについて表現しようとする姿勢。
	習得する (わかる)	内容理解に必要な文法・語彙を身につける。	英語を書く力、相手に伝わるように発表する力、他者の発表を理解し評価する力を身につける。	課題等に真剣に取り組む姿勢。家庭学習で語彙・文法を習得する姿勢。
評価方法	定期テスト	パフォーマンステスト 定期テスト	出席 課題提出	

単元別 評価規準

Lesson 01 What did you do in Japan?

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	英文を通して海外からの旅行者が日本で経験したことを理解する。	思い出に残っている場所や事柄について英語で表現できる。	工夫して自分の経験を発表することができる。
	習得する (わかる)	日本の歴史や文化に関する表現や語彙を習得する。基本的な時制を使い表現する方法を習得する。	海外の人々の口コミ、投稿を通してさまざまな表現を身につける。基本的な語彙を身につける。	関連する語彙や表現を身につける。授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、力をつける。

Lesson 02 When do you feel happy?

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	英文を通して、主人公が熱中していることを理解できる。	自分の趣味について発表し、簡単な質問に受け答えできる。	他者の発表を聞き、内容について質問できる。
	習得する (わかる)	進行形を使って今起きている出来事を描写する方法を習得する。	さまざまな趣味を表す語彙を習得する。また、他者に質問することで基本的な疑問文の使い方に習熟する。	関連する語彙や表現を身につける。授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、力をつける。

Lesson 03 Onigiri goes overseas

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	おにぎりという日本の食文化が世界にどのように広まっているかを理解できる。	日本の文化について英語で説明することができる。	他者の発表を聞き、内容について質問できる。
	習得する (わかる)	食文化についてのさまざまな語彙や表現を習得する。完了形や助動詞を使った表現に慣れる。	日本文化に関するさまざまな表現や語彙を習得する。	関連する語彙や表現を身につける。授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、力をつける。

Lesson 04 Pictograms

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	英文を通してピクトグラムが使われるようになった歴史や要因を理解する。	自分独自のピクトグラムを考案して、発表する。さまざまなピクトグラムについて知る。	他者のスピーチを聞き、答えを推測できる。必要なら質問を交えながら理解できる。
	習得する (わかる)	個々のピクトグラムの表す意味を知る。不定詞の基本的な用法を習得する。	図を使って効果的に発表する方法を習得する。	関連する語彙や表現を身につける。授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、力をつける。

Lesson 05 Morita Yuko

評価の観点		知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	ファシリテッドッグのハンドラーという職業について、そのやりがいや大変さを理解できる。	自分が興味のある職業について、自分がその職業についてたつもりで説明する。	自分の将来の職業について、具体的にイメージを持ち、それを発表できる。
	習得する (わかる)	さまざまな職業を表す英語を知る。動名詞の基本的な用法を習得する。	さまざまな職業の名前と仕事内容を英語で表現する方法を習得する。	関連する語彙や表現を身につける。授業中や家庭学習できちんと課題をこなし、力をつける。